

# 県内で唯一、音楽科がある学校「小諸高校」

小諸高校は、県内で唯一、音楽の専門学科を有する学校です。平成7年(1995)に音楽科は開設されました。

小諸高校音楽科では、音楽を専門とする学習を通して、幅広く社会に貢献できる人材の育成をめざしています。教育環境には、演奏のプロとして第一線で活躍する講師陣によるマンツーマンでのレッスンや施設も整っています。

長野県が進めているオーストリアとの連携活動の一つの柱として、小諸高校音楽科は、ウィーンの音楽学校(市立ムジーク・ギムナジウム)との交流と姉妹校協定を結びました。このことにより、オーストリアのウィーンでの海外研修やウィーンで活躍する指導者からの個人レッスンなど、音楽の本場であるウィーンならではの音楽に触れることができるようになりました。

## 世界最高峰の音楽「ウィーン」に触れる

直に世界最高峰の音楽に触れることが生徒たちにも良い経験になっています。実際に海外研修に行った学生からは、「ウィーンは全く違う世界でした。日本でのレッスンは、楽譜の音譜を忠実に音にする。一方、ウィーンの指導は『あなたは、この曲で何をうったえたいのか』と強く問われました。」

生徒たちが口をそろえて言う言葉には「指導方法がすごい」というものでした。

世界最高峰の音楽に触れることで日本で活動しようと考えていた生徒が世界に視野を広げようと、更なる高みへと意識の変化が起きた生徒もいます。

県内で唯一、音楽専門学科を有する小諸高校は、「音楽のまち・こもろ」の象徴的な存在の一つといえます。



▶オーストリア ウィーンでの海外研修



▶世界最高峰の音楽に触れることができる



▶10/29に開催された「第23回小諸高校音楽科定期演奏会」では、美しい音色が観客の心を魅了していました。

